

シンポジウム

「ローカル・マニフェストにもとづく

自治体マネジメントと東北の未来」

開催目的

東北大学大学院情報科学研究科においては、産学・社会学連携室を設置し、企業、行政、NPO など地域社会との連携・協働を実現するために、さまざまなプロジェクトを実施してきました。その一環としてローカル・マニフェスト推進ネットワーク東北と連携し、宮城県や仙台市はもとより、東北全体において、「ローカル・マニフェスト」にもとづく各種選挙の実施とその成果の検証を呼びかけております。

この度、当研究科では、ローカル・マニフェストにもとづく自治体マネジメントの向上を図るための一環として、本シンポジウムを開催する運びとなりました。自らも知事として自治体マネジメントに関わり、ローカル・マニフェストの普及活動のリーダーとして活躍しておられる早稲田大学大学院公共経営研究科・北川正恭教授に基調講演をお願いすることと致しました。

さらにパネル・ディスカッションでは、ローカル・マニフェストを掲げて当選し、それを自治体マネジメントの施策として実行しておられる斎藤弘・山形県知事、熊坂義裕・宮古市長、またローカル・マニフェストを含めた自治体マネジメント研究のフォアランナーである同志社大学大学院総合政策科学研究科・新川達郎教授にご参加いただきます。

開催日時・会場等

場所： 仙台市民会館小ホール

日時： 2006年3月22日(水)

開場： 17:45 開演時間： 18:00~20:45

入場： 無料(450名迄)

プログラム

開会： 18:00~

基調講演： 18:10~18:45

北川正恭(早稲田大学大学院公共経営研究科教授、
前三重県知事)

「ローカル・マニフェストにもとづく自治体マネジメントと
東北の未来」



北川 正恭氏

パネル・ディスカッション： 18:50~20:40

パネリスト：北川正恭・早稲田大学大学院教授

斎藤弘・山形県知事

熊坂義裕・宮古市長

新川達郎・同志社大学大学院大学教授

山本啓・東北大学大学院情報科学研究科教授(コーディネーター)

主催： 東北大学大学院情報科学研究科

共催： 河北新報社

協賛： ローカル・マニフェスト推進ネットワーク東北、自治体学会東北ブロック、宮城県町村会、時事通信社仙台支社